

～渋谷エリア12の商業施設が「MADE IN SHIBUYA」を世界に発信！～

「第10回 渋谷ファッションウィーク」明日スタート！

ファッション業界で飛躍を目指す学生&若手デザイナーを幅広く受け入れ、体験機会を提供！

アンバサダーにDream Amiさんを迎え、路上ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」を開催

開催期間：2018年10月11日(木)～21日(日)／開催場所：渋谷駅周辺エリア各商業施設ほか



渋谷ファッションウィーク実行委員会(実行委員長：渋谷道玄坂商店街振興組合理事長 大西賢治)の主催により、ファッションを通じて自分スタイルを具現できる街、渋谷の魅力をお伝えする共同キャンペーン「**第10回 渋谷ファッションウィーク**」が、**明日10月11日(木)からスタート。10月21日(日)までの期間中、渋谷駅周辺各商業施設を会場に開催します。**

渋谷ファッションウィークは、渋谷という街を世界に開かれた観光拠点にしていく“国際文化観光都市・渋谷”構想のもと、2014年3月に初開催、**今回10回目を迎えます。**10回を重ね渋谷の街の風物詩となった当キャンペーンでは、これまで個性を競い合ってきた大型商業施設が初めて一体となり、「MADE IN SHIBUYA」をテーマに各施設の特色を生かしたプロモーションを展開。メインイベント「SHIBUYA RUNWAY」では、渋谷の街を舞台にしたファッションショーを実施し、ファッションの街・渋谷を一層盛り上げてきました。過去に「SHIBUYA RUNWAY」でコレクションを披露してきた若手デザイナーが、世界5大コレクションの一つ「Amazon Fashion Week TOKYO」(主催：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構)へ参加する機会も増え、“渋谷ファッションウィーク=若手デザイナーの登竜門”としての認知も広がっています。また、**ファッションやクリエイティブ業界への若手人材輩出を担う「READY TO FASHION」、「日本アーティストユニオン」、「日本写真芸術専門学校」と連携し、学生や若手アーティストを渋谷ファッションウィークに幅広く受け入れ、本キャンペーンの企画・運営を通じ、幅広い分野の次世代の担い手を育む場を提供します。**参加者は期間中の事務局活動及び、「第10回 渋谷ファッションウィーク」最終日の10月21日(日)に文化村通りで実施されるファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」に各分野のプロフェッショナルとともに参加します。

キャンペーン最終日の10月21日(日)には、渋谷音楽祭のコンテンツとして文化村通りを交通規制し、街をランウェイに見立てた路上ファッションショーを実施。**アンバサダーを務めるDream Amiさんも登場し、「MADE IN SHIBUYA」をテーマにしたファッションを身に纏い登場予定です。**「Tokyo新人デザイナーファッション大賞」を受賞した若手デザイナーのランウェイショーや、キャンペーンに参加する各大型商業施設をはじめとする渋谷エリアのショップ店員も自らランウェイを歩き、渋谷ならではの“リアルクローズ”を披露します。

記念すべき第10回のアンバサダーに就任したDream Amiさんから、本キャンペーン開催に向けた意気込み、ファッションへのこだわりや渋谷という発信力を持つ街への想い等をお聞きしました(本ニュースリリースの3ページ目に詳細を記載しています)。

また、キャンペーン期間中は参加する各大型商業施設が趣向を凝らしたオリジナル企画を展開します。ファッションの街・渋谷の商業施設と街、各団体や学生・若者が一丸となり、新たなカルチャーを発信する本キャンペーンに、是非ご期待ください。

【本件に関する関係者さまからのお問い合わせ先】

渋谷ファッションウィーク PR事務局(株式会社サニーサイドアップ内)

担当：高橋(070-1390-5158)・陶山

TEL: 03-6894-3200 FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: sfw@ssu.co.jp

【渋谷ファッションウィーク開催概要】

- 開催期間 : 2018年10月11日(木)～21日(日) 計11日間
- 開催期間 : 渋谷駅周辺エリア各商業施設ほか
※10月21日(日)に渋谷 文化村通り(交通規制エリア内)にて、
ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」を開催します。
- 参加店舗 : cocoti SHIBUYA、SHIBUYA109、渋谷キャスト、渋谷ヒカリエ、
渋谷ヒカリエ ShinQs、渋谷マークシティ、渋谷マルイ、渋谷モディ、西武渋谷店、
東急百貨店 東横店、東急百貨店 本店、MAGNET by SHIBUYA109
- 主催 : 渋谷ファッションウィーク実行委員会
- 後援 : 渋谷区、東京商工会議所渋谷支部、一般財団法人渋谷区観光協会、
渋谷区商店会連合会中央ブロック、大向地区町会連合会、氷川地区町会連合会、
一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構、一般財団法人 日本ファッション協会、
一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会、一般社団法人日本メンズファッション協会
- 協賛 : 東急グループ
- 協力 : 経済産業省、渋谷音楽祭実行委員会、SOLEIL TOKYO、株式会社パルコ、東急バス株式会社、
株式会社東急トランセ、専門学校日本デザイナー学院、日本写真芸術専門学校、
内閣府 特定非営利活動法人日本アーティストユニオン、株式会社READY TO FASHION、
イツ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社アパレルウェブ、シブヤ経済新聞、渋谷のラジオ

※渋谷ファッションウィーク 公式サイト www.shibuya-fw.com

【MADE IN SHIBUYAについて】

渋谷ファッションウィークは『MADE IN SHIBUYA』をコンセプトに掲げ、ファッションを「買う／見る／楽しむ」という多角的な側面から表現・展開しています。参加施設店頭ではターゲットも文化も異なる各施設が、独自の品揃えや企画で渋谷ならではの多様性をアピール。象徴的なイベントであり圧倒的な迫力の「SHIBUYA RUNWAY」開催や、SNSによる渋谷ファッショントレンド発信など、見て、参加して、楽しんでいただける企画が充実しています。

「私らしい、を見つけよう。」というテーマの通り、おしゃれをして渋谷に出かけていただき、渋谷ファッションウィークを通じて、お買い物やお食事、街の散策など、人それぞれに楽しんでいただける11日間を目指します。

渋谷ファッションウィーク実行委員会 委員長 大西賢治（渋谷道玄坂商店街振興組合 理事長）コメント

今回で10回目を迎える渋谷ファッションウィーク。このキャンペーンを通じて、皆様に渋谷ならではのファッションの魅力をお伝えするとともに、ファッションに様々な形で触れ合える体験を、街を挙げて進めていきます。また今回もファッションに関心の高い学生や若手デザイナーを事務局運営に受入れ、企画・運営を通じて次世代の担い手を育む場を提供します。商業施設と街、各団体や学生・若者が一丸となり、ここ渋谷からファッションカルチャーを盛り上げていきます。どうぞご期待ください。

第10回 渋谷ファッションウィーク アンバサダー Dream Amiさん コメント

・Dream Amiさんにとって渋谷とはどんな場所ですか？

私のファッションの始まりの場所です。中学2年生の時に上京して、初めて渋谷に行った日から、本当によく渋谷に通いました。メンバーと一緒にSHIBUYA109でお買い物をしたり、プリクラを撮ったり。渋谷は流行を作っている場所という印象で、自分達だけで渋谷に来たら、大人だと感じていました。そのくらい憧れの街でした。その当時はもう渋谷がすべてでした。

・渋谷ファッションウィークアンバサダーとしてメッセージをお願いします。

私のファッションの始まりは渋谷でした。誰かにとっても渋谷がそういう街であつたらいいなと思っています。また、渋谷の街の魅力や渋谷らしさを、私自身もこのファッションウィークを通して改めて見つけてみようと思います。SHIBUYA RUNWAYでは、自分らしいファッションをお見せしたいと思っていますので、そちらも楽しみにしててくださいね。

■Dream Amiさん プロフィール



2002年dreamに新加入し、デビュー。2011年より、ガールズ・エンタテインメント・プロジェクト“E-girls”の中心メンバーとしても活動開始。音楽活動のみならず、多数のテレビ出演やラジオのレギュラーパーソナリティを担当するほか、2015年には「ドレスを脱いだシンデレラ」で、E-girls初のソロデビューを果たす。また2016年公開ディズニー映画「ズートピア」の日本版主題歌「トライ・エヴリシング」を担当。作品内で同曲を歌うズートピアの美しき実力派ポップスター“ガゼル”の日本語吹替にも挑戦した。そして2017年3月22日発売のシングル「はやく逢いたい」が、映画「ひるなかの流星」の主題歌として起用され、自身で作詞を手掛け多くのリスナーの共感を得る。2017年6月E-girlsが「E.

G. family」という新たなガールズ・エンタテインメント・プロジェクトとして進化。E. G. familyの一員として、Dream Amiのソロ活動に専念。同年10月4日に1stアルバム「Re: Dream」をリリースし、11月からはソロ初ツアー「Dream Ami 1st Live Tour 2017 ♡Re: Dream」を開催した。そして2018年4月18日、ソロ6枚目シングル「アマハル」をリリース。本人出演のブルボン「おいしいココナッツミルク」のCMソングにも起用されている。2018年10月24日には7枚目となるシングル「Wonderland」をリリース予定。この楽曲は10月26日に全国で公開される映画「オズランド 笑顔の魔法おしえます。」の主題歌に起用されている。また、同作のカップリングには全世界に配信され話題になったNetflixオリジナル映画「ネクストロボ」日本語吹替版の主題歌に起用されている「NEXT」も収録。

■渋谷ファッションウィーク ナビゲーター 干場義雅さん プロフィール



東京都生まれ。雑誌『POPEYE』で読者モデル、BEAMSで販売を経験後、出版社に勤務。雑誌『MA-1』『モノ・マガジン』『エスクァイア日本版』など、数々の雑誌の編集者を経てファッション誌『LEON』の創刊に参画。「モてるオヤジ」「ちょい不良(ワル)」など大ブームを作る。その後『OCEANS』を創刊し、副編集長兼クリエイティブディレクターとして活躍。12年に(株)スタイルクリニックを創立。2015年、講談社のウェブマガジン『FORZA STYLE』編集長に就任。テレビ、ラジオ、イベント等への出演、自身のブランド「PELLE MORBIDA」「WH」でクリエイティブディレクターを務めるなど多方面で活躍中。著書に『一流に学ぶ色気と着こなし』(宝島社)、『世界のエリートなら誰でも知っている お洒落の本質』(PHP研究所)がある。

※「SHIBUYA RUNWAY」当日、Dream Amiさん、干場さんへのご取材も承ります。
ご取材希望の方は、事前にPR事務局までご連絡ください

【将来ファッション業界での飛躍を目指す学生および若手デザイナーの受け入れ】

渋谷ファッションウィークではファッション・クリエイティブ業界への人材輩出を担う団体・コミュニティ(「Tokyo新人デザイナーファッション大賞」「READY TO FASHION」「日本アーティストユニオン」「日本写真芸術専門学校」と連携し、将来、ファッション業界での活躍を目指す学生や若手デザイナー／アーティスト達を幅広く受け入れます。

「SHIBUYA FIRST STEP」での若手デザイナー・ランウェイデビュー、各種の企画運営実務やPR業務などの実体験を通じ、ファッションカルチャーの担い手を育む場を提供します。この取り組みをもって、ファッション業界での飛躍を目指す若手パーソンにチャレンジの場を創出すると共に、プログラム参加者の活力を渋谷ファッションウィークが取り込むことで、さらなるトレンド発信の場として発展することを目指します。

<学生および若手デザイナーの受入協力団体>

■「Tokyo新人デザイナーファッション大賞」(<http://www.fashion-gp.com/>)

1984年、オンワード樫山により創設され、これまでに数多くの著名デザイナーを輩出。学生を対象としたコンペディションとして応募数世界最大級のアマチュア部門に加え、2011年にスタートしたプロ部門では世界で活躍できるデザイナーを発掘し、ビジネス支援を行っている。

・募集要項

Tokyo新人デザイナーファッション大賞で今までにプロ部門に選出されたデザイナーの中から、まだファッションショーを経験していないブランドを対象に、初のランウェイショーの実施をサポート。

■「READY TO FASHION」(<https://www.readytofashion.jp/lp/company>)

ファッション業界を志す若者を対象に、アルバイト、インターン、新卒についての求人やイベント情報を提供。ファッション業界を結集させ、若者に対して業界の魅力を伝えるプラットフォーム。

・募集要項

渋谷ファッションウィークにおけるイベント制作、PR業務担当アシスタントを募集。書類と面接の審査を経てインターン採用された学生は社内外のミーティング参加、資料作成補助、渋谷ファッションウィーク公式ホームページ・SNS管理などを行い、「SHIBUYA RUNWAY」当日はプロのスタッフとともに本番業務を実施。

▼「READY TO FASHION」インターンシップ参加者

<PR担当>



氏名: 林 理穂子さん

所属: 慶応義塾大学

担当業務: 報道用資料の作成、報道関係者からの問い合わせ対応、本キャンペーン関係者との企画会議等への参加等

本インターンシップへの意気込み:

「渋谷ファッションウィーク」の、記念すべき第10回目に、インターンという形で関わることができ嬉しく思います。私は、渋谷という街は多様なスタイルを受け入れ、誰もが何にでもなれるような感覚を高めて、ファッションを更に何倍も楽しくしてくれる街だと感じています。そんな渋谷の街と、大好きなファッションの魅力をより多くの人に届けられるよう、尽力していきたいと考えています。

<イベント制作担当>



氏名: 一法師 拓門さん

所属: 文化服飾学院

担当業務: メインイベント「SHIBUYA RUNWAY」を含む本キャンペーンにおける各種企画立案、協力会社との会議参加、イベント制作全般のサポート等

本インターンシップへの意気込み:

まず、僕は渋谷という街が大好きです！そこは日本を代表するカルチャーの発信地であり、ファッション、ミュージック、スポーツなど様々なジャンルの新風が吹き抜ける場所でもあると感じています。

僕は、そんな魅力的な都市「渋谷」を、ファッションを通じて世界に発信していきたいと思います！！

■「内閣府 特定非営利活動法人日本アーティストユニオン」(<http://japan-au.jp>)

広く一般市民に対してメイクアップの技術と知識の評価基準を策定し、教育及び各種情報提供等を行うことによって、メイクアップアーティストの職業としての認知や資質向上を図り、美容文化の発展に寄与することを目的として設立。

・募集要項

「SHIBUYA RUNWAY」当日のヘアメイククルーアシスタントを募集。同法人の選考基準を満たした人物を選定・採用。以下、「SHIBUYA RUNWAY」におけるヘアメイクアシスタントとして選出された方々です。

※「SHIBUYA RUNWAY ヘアメイクオーディション」結果発表ページ：<http://www.make.tokyo/hairMake/>

【学生部門】

森宮 萌香さん(国際ビューティファッション製菓大学校)
井上 愛美さん(バンタンデザイン研究所 高等部)
植木 あみさん(バンタンデザイン研究所 高等部)
花井 星生さん(横浜ビューティー & ブライダル専門学校)
猪俣 さくらさん(東京モード学園)
星野 夢里杏さん(バンタンデザイン研究所 高等部)

学生部門 投票1位
植木 あみさん
(バンタンデザイン研究所 高等部)



【一般部門】

池田 美津紀さん(Impact.Labo)
渡部 真衣さん(CLAUDEmonetH2OAVEDA ららぽーと TOKYO-BAY 店)
阿部 香さん
鳴子 貴幸さん
森本 知有希さん(LUFE by kenje)
宮本 裕加さん

一般部門 投票1位
池田 美津紀さん
(Impact.Labo)



■「日本写真芸術専門学校」(<http://www.npi.ac.jp/>)

トレンドの最先端である渋谷に生まれて53年目となる写真の専門学校。プロの写真家、フォトグラファーを育成するカリキュラムを提供している。

・募集要項

渋谷ファッションウィーク期間中、学生が撮影した写真をオフィシャルアカウントで連携しながらInstagramによるPR活動を実施。また、「SHIBUYA RUNWAY」ではオフィシャルカメラマンチームとして、オフィシャル写真の撮影に参加。

※運営に参加する学生および若手デザイナーへのご取材をご希望の方は、PR事務局にお問い合わせください

【ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」概要】

- 実施日時: 10月21日(日)13:30~14:10 ※約40分のショーを予定
※時間に変更になる場合がございます。また、天候などの諸事情によりイベント内容を一部変更、中止する場合がございます。
- 開催場所: 渋谷 文化村通り(交通規制エリア内)
- 出演者: Dream Amiさん(第10回 渋谷ファッションウィーク アンバサダー)
干場義雅さん(渋谷ファッションウィーク ナビゲーター) ほか
- 内容: **構成1:「SHIBUYA FIRST STEP」**
「Tokyo新人デザイナーファッション大賞」を受賞した若手デザイナー2ブランドによる初のランウェイショーを披露します。

中園わたる／CHONO



ブランド概要

「imagine fabrics for lifestyle」空想・物語。そして想像力。そこから産まれたストーリーの一瞬を切り取って生地に映し込む。特別な時間を与えてくれるファブリック。日本の繊細かつ確かな技術力を持つ職人の方々の手を借り、生み出されるオリジナルファブリック。JAPAN MADEを中心にした丁寧なものづくりを通して、皆に愛される新しい価値を生み出します。

<中園わたる>

福岡県出身。東京モード学園デザイン学科卒業後、コレクションブランド<mon tsuki／モンツキ>のデザイナー長澤武弘氏・藤川慎太郎氏に師事。メンズ・レディースブランドの企画・デザインに携わり経験を積み、2014-15A/Wシーズンより日本の産地でのモノづくりに特化した、ファブリック ウィメンズブランドCHONO／チノをスタート。

植木沙織・米田年範／FURUGI-NI-LACE



ブランド概要

一点物のReady-madeをコンセプトとし、古着、レースをキーワードにコレクションを製作。

<植木沙織>

北海道出身。文化ファッション大学院大学卒業後、企画営業、VMDを経験。2016年よりブランドスタート

<米田年範>

北海道出身。大学にて建築を学び、文化服装学院 文化ファッション大学院大学へ。大学院修了後、ブランド活動をスタート。2012年、新人デザイナーファッション大賞プロ部門入賞。“フルギニレース”“ワンピースとタイツ”“コマグラ カフェ”のディレクションを行う。

構成2:「渋谷スタイル」

キャンペーンに参加する各大型商業施設をはじめとする渋谷エリアのショップ店員が自らランウェイを歩き、渋谷ならではの“リアルクローズ”を披露いたします。

<「渋谷スタイル」出演ブランド>

- SHIBUYA109 : adidas、EGOIST、titty&Co.
渋谷キャスト : CITYSHOP
渋谷ヒカリエ ShinQs : DRWCYS、Soffitto
渋谷マークシティ : miroir de ensuite magasin、Maker's shirt 鎌倉 MEN'S
渋谷マルイ : Samantha Vega、シブマル8、ふりふ
渋谷モディ : FABRIC TOKYO、THE YARD
西武渋谷店 : amok、Simone Rocha
東急百貨店 東横店 : GRACE CONTINENTAL、LANVIN en Bleu
東急百貨店 本店 : René



※過去実施時の様子

【各施設オリジナル企画】

Shibuya
Hikarie

ShinQs

この秋も新ショップが続々オープン。SHIBUYAから新感覚を発信！

①「コールドストーン クリーマリー サンド」

人気を博した〈コールド ストーン〉のHAPPY体験をもっとたくさんのお客様へ。そんな思いを込めて新たにバタークッキーサンドの専門店が日本一号店としてオープン！

②「カレイドエビーチェ」

植物のちからを通して、肌やカラダにいい商品を提供。CALEIDO(美しい)ライフスタイルを通じて、BICE(よろこび)をお届けするブランド。

③「フローラノーティス ジルスチュアート」

〈ジルスチュアート〉からのライフスタイル新ブランド〈フローラノーティス ジルスチュアート〉が誕生。フレグランスやボディーコスメなど、花々をブーケで表現した6つの香りからお選びいただけます。



Shibuya

Hikarie

ファッションの祭典・Amazon Fashion Week TOKYOとコラボレーション。
渋谷ヒカリエのカフェ&レストラン2店舗で、この期間だけの特別メニュー“エディターズセット”メニューがお得に食べられます。

「カフェ&レストラン連携キャンペーン」

【開催期間】10月15日(月)～10月20日(土)

11F「THE THEATRE TABLE」と7F「Cafe & Grill SIZZLe GAZZLe」の2店舗で、パートナーカフェを実施します。

*提供時間14:30～18:00



Cafe & Grill SIZZLe GAZZLe
グリルチキンサラダとフレンチトーストのプレート(ソフトドリンク付)
1,490円(税込)

※「Amazon Fashion Week TOKYO」とは

日本のファッションやクリエイション発信の強化、また、グローバル化を目的として、春と秋の年2回開催している国内最大級ファッションの祭典。2019年春夏シーズンは、10月15日(月)～21日(日)の期間に「渋谷ヒカリエ」をメイン会場とし、渋谷をはじめ表参道などファッションの街を中心に展開。

公式ホームページ <http://amazonfashionweektokyo.com/jp/>



ストアコンセプトは「Art meets Life」。

今回の「SHIBUYA CREATORS」では、オフィスをはじめ様々なシーンで輝く女性のアクティブでスタイリッシュな最新スタイルや、国内外の気鋭のクリエイターによる日本・渋谷のファッションやデザインを提案。

①「Arobe 2018 Winter Collection <SILENCE COLOR>」

【開催期間】10月15日(月)～10月21日(日)

今シーズンのArobeは「色彩」がテーマ。その人がらしくあること。主張しすぎることはないけれど自分らしい確かな『色』。皆様自身の新しい色に出会って欲しい、そんなコレクションを展開します。

②「amok <Remake collection>」

【開催期間】10月16日(火)～10月22日(月)

デザイナー自ら厳選した古着に、得意とする新しい技術を加えた新しい洋服を提案。



〇〇〇 渋谷マルイ

MODI
〇〇〇 MARUI GROUP

『私らしいを楽しむ ファッション』

私らしさを表現できるすべてがファッション。洋服やコスメだけでなく、音楽、アニメも楽しむ。「私らしい」をかなえる、集える場を提供できる施設。

①「B-PROJECT 3rd Anniversary Collabo Shop」

【開催期間】10月12日(金)～11月4日(日)

開催記念グッズや3周年記念グッズ等多数販売。7階ではコラボカフェも。

②「シブマル8」

渋谷の情報発信基地「シブマル8(エイト)」は、アニメや音楽など、渋谷発のエンタメイベントを発信。

アドベンチャー・タイムプレミアムショップ

【開催期間】10月12日(金)～10月31日(水)

CARTOON PARTY

【開催期間】10月20日(土)～10月31日(水)

①



©B-PROJECT

②



SHIBUYA
MARK CITY

渋谷マークシティ

『渋谷マークシティ』秋のグルメ情報満載！

①「フードマガジンELLE gourmet × SHIBUYA MARK CITY」

GOURMET NEWS VOL. 03を発刊

「食べて見て楽しむ、渋谷マークシティのおいしい一皿」をテーマに、秋が深まり文化的な活動も活発になる季節に、食べるだけでなく、目でも楽しめるフォトジェニックメニューを紹介。

②スクラッチキャンペーン！！

【開催期間】10月1日(月)～11月10日(土)

期間中、渋谷マークシティ内の飲食店をお得に楽しめる「スクラッチキャンペーン」を実施。

①



②



コンセプトは“わざわざ渋谷に来たくなる”、“わざわざ東横店に来たくなる”。
「東急百貨店 東横店」だけで買える、楽しめる、商品やイベントを展開。

①「<FABIA> 期間限定POP UP」

【開催期間】10月4日(木)～10月17日(水)

自分らしいスタイリングでファッションを楽しめるブランド。

10,800円(税込)以上のお買い上げで「東急東横店限定カールスヌード」1点プレゼント。(数量限定)

②「サロン・ド・アルファード」

【開催期間】10月4日(木)～10月17日(水)

創業1966年。洗練さと遊び心がコンセプトのレザー&ファーブレンド。

イタリアンレザーの美しさや匠の技にこだわり、上品でありながらラグジュアリー感溢れるオリジナルのスマイル財布や小物、バッグなどご紹介します。

①



②





これからの季節にぴったりなポップアップや期間限定商品をご紹介します。

①「<セオリーリュクス>the Coat」

【開催期間】10月18日(木)～10月24日(水)

上質な素材使いの最新コートコレクションをご紹介します。

②「<LHH(ラフ)>カシミアフェア」

【開催期間】10月18日(木)～10月31日(水)

リラックスして着られる着心地のよい一品。『繊維の宝石』カシミア素材を中心とした着心地感・着用による風合い変化を楽しんで、より永く愛用していただきたいという思いから誕生したブランドです。

① ②



SHIBUYA109は、この秋90年代をフューチャー！
各店舗90年代をコンセプトにした商品を販売。

①「#平成最後の冬 まちでえ90年代GALやめられないっ宣言★」

【開催期間】10月15日(月)～

厚底ブーツや原色アイテムなど、今ブームとなっている90年代をフューチャーしたファッションアイテムを多数取り揃えております。藤田ニコルさん、青山テルマさんをはじめとする人気モデル・アーティストが着こなす、現代版ギャルルックを収めたカタログも10月20日(土)より限定配布。

②「109NIGHT」開催！

【開催日時】10月20日(土)18:00～

秋のファッションナイトアウトイベント「109NIGHT」を開催。館内は、90年代をテーマにしたフォトスポットやBGM、店頭でのパライベントなど、当時にタイムスリップしたかのような雰囲気！また、対象商品をお買い上げの方へのノベルティプレゼントやスイーツのプレゼントなどおトクな企画も盛りだくさん。



渋谷で働く、遊ぶ、暮らす。大人のための商業施設cocoti SHIBUYA。
自分の楽しみ方を知り、自分のスタイルを持つ人々に、
魅力ある多彩な店舗がココチいいライフスタイルをご提案。

①「“HATE COUTURE”キャンペーン」

【開催期間】10月20日(土)～

ディーゼルストアでは、秋冬広告キャンペーンと連動した“HATE COUTURE”キャンペーンがスタート。期間中、32,400円(税込)以上ご購入の方に、メッセージが書き込めるマグカップをプレゼント。※無くなり次第終了

②「ユニバーサルランゲージ ブリティッシュスーツコレクション」

新作商品より、トレンドの英国調スーツのご紹介。グレンチェック、ワイドストライプなど伝統的な英国クラシックを意識したコレクションを豊富に展開。また、2着まとめて購入いただくとお得にお買い求めいただけます。

①



②





**MAGNET by SHIBUYA109の屋上「MAG's PARK」は、
飲食も出来るROOF TOPスペース。
7Fのカフェ・レストランフロア「MAG7」で販売しているフードやドリンクを
持ち込んで楽しんでいただけます。**

展望台「CROSSING VIEW(クロッシングビュー)」では、スマートフォン専用アプリケーションを使った撮影サービス「Crossing Photo」(有料)で、渋谷の象徴的な場所であるスクランブル交差点全体を一望できるダイナミックな写真を撮影いただけます。



SHIBUYA CAST.

新しいクリエイティブ活動の拠点「渋谷キャスト」

〈ヘルシー×モード〉をテーマに、都会で忙しくしなやかに生きる女性たちを、身体の内と外から美しくするプロダクトを世界中から集めました。クリーン・センシユアルな世界に、大人の遊び心を。

CITYSHOPがあなたの毎日を彩るキースイッチとなりますように。



【渋谷ファッションウィーク 関連イベント】

**新進気鋭のクリエイター・デザイナーが集まる合同展<SOLEIL TOKYO>
から注目のスタートアップブランドが集結。**

「SOLEIL TOKYO POP UP STORE」

これから世界に羽ばたく新進気鋭のクリエイター・デザイナーが集まる合同展
〈SOLEIL TOKYO〉から注目のスタートアップブランドが集結し、18-19AWの
ポップアップストアと19SSの先行受注会を開催。

【開催日時】10月16日(火)～10月21日(日)10:00～21:00

※最終日は17:00閉場

【開催場所】西武渋谷店 A館7階 催事場

公式ホームページ www.soleiltokyo.com

SOLEIL
TOKYO



【本件に関する関係者さまからのお問い合わせ先】

渋谷ファッションウィーク PR事務局(株式会社サニーサイドアップ内)

担当:高橋(070-1390-5158)・陶山

TEL: 03-6894-3200 FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: sfw@ssu.co.jp

報道関係各位
 <ニュースリリース>

2018年9月27日(木)
 渋谷ファッションウィーク実行委員会

渋谷エリア12の商業施設が「MADE IN SHIBUYA」を世界に発信！

「第10回 渋谷ファッションウィーク」開催のお知らせ

Dream Amiさんをアンバサダーに迎え、

渋谷 文化村通りでファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」を開催
 ファッション業界で飛躍を目指す学生&若手デザイナーを幅広く受け入れ、体験機会を提供！

開催期間：2018年10月11日(木)～21日(日)／開催場所：渋谷駅周辺エリア各商業施設ほか



SHIBUYA FASHION WEEK



渋谷ファッションウィーク実行委員会(実行委員長：渋谷道玄坂商店街振興組合理事長 大西賢治)は、ファッションを通じて自分スタイルを具現できる街、渋谷の魅力をお伝えする共同キャンペーン「第10回 渋谷ファッションウィーク」を2018年10月11日(木)～21日(日)の期間中、渋谷駅周辺各商業施設を会場に開催します。

渋谷ファッションウィークは、渋谷という街を世界に開かれた観光拠点にしていく“国際文化観光都市・渋谷”構想のもと、2014年3月に初開催、今回10回目を迎えます。10回を重ね渋谷の街の風物詩となった当キャンペーンでは、これまで個性を競い合ってきた大型商業施設が初めて一体となり、「MADE IN SHIBUYA」をテーマに各施設の特色を生かしたプロモーションを展開。メインイベント「SHIBUYA RUNWAY」では、渋谷の街を舞台にしたファッションショーを実施し、ファッションの街・渋谷を一層盛り上げてきました。過去に「SHIBUYA RUNWAY」でコレクションを披露してきた若手デザイナーが、世界5大コレクションの一つ「Amazon Fashion Week TOKYO」(主催：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構)へ参加する機会も増え、“渋谷ファッションウィーク＝若手デザイナーの登竜門”としての認知も広がっています。また、ファッションやクリエイティブ業界への若手人材輩出を担う「READY TO FASHION」、「日本アーティストユニオン」、「日本写真芸術専門学校」と連携し、学生や若手アーティストを渋谷ファッションウィークに幅広く受け入れ、本キャンペーンの企画・運営を通じ、幅広い分野の次世代の担い手を育む場を提供します。参加者は期間中の事務局活動及び、「第10回 渋谷ファッションウィーク」最終日の10月21日(日)に文化村通りで実施されるファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」に各分野のプロフェッショナルとともに参加します。

第10回目のアンバサダーは、歌手活動にとどまらず多方面で活躍を続けるDream Amiさんに決定。10月21日(日)に開催される「SHIBUYA RUNWAY」では、自身も「MADE IN SHIBUYA」をテーマにしたファッションを身に纏ってランウェイを歩くとともに、ライブパフォーマンスも披露予定です。「Tokyo新人デザイナーファッション大賞」を受賞した若手デザイナーの初のランウェイショー発表や、キャンペーンに参加する各商業施設をはじめとする渋谷エリアのショップ店員らも自らランウェイを歩くなど、さまざまな角度から渋谷のファッションを表現します。

日本を代表するファッションカルチャーを育み、発信しつづけている街・渋谷。本キャンペーンでは、ファッションの街・渋谷の商業施設と街、各団体や学生・若者が一丸となり、渋谷から新たなファッションカルチャーを発信することで“次世代の風”を吹き込みます。10回目を迎え、ますます渋谷の街を盛り上げる本キャンペーンに、ぜひご期待ください。

※本キャンペーンの運営に携わる学生&若手デザイナーへの取材も承ります。

【本件に関する関係者さまからのお問い合わせ先】

渋谷ファッションウィーク PR事務局(株式会社サニーサイドアップ内)

担当：高橋(070-1390-5158)・陶山

TEL：03-6894-3200 FAX：03-5413-3050 E-MAIL：sfw@ssu.co.jp

【渋谷ファッションウィーク開催概要】

- 開催期間 : 2018年10月11日(木)～21日(日) 計11日間
- 開催期間 : 渋谷駅周辺エリア各商業施設ほか
※10月21日(日)に渋谷 文化村通りにて、ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」を開催します。
- 参加店舗 : cocoti SHIBUYA、SHIBUYA109、渋谷キャスト、渋谷ヒカリエ、
渋谷ヒカリエ ShinQs、渋谷マークシティ、渋谷マルイ、渋谷モディ、西武渋谷店、
東急百貨店 東横店、東急百貨店 本店、MAGNET by SHIBUYA109
- 主催 : 渋谷ファッションウィーク実行委員会
- 後援 : 渋谷区、東京商工会議所渋谷支部、一般財団法人渋谷区観光協会、
渋谷区商店会連合会中央ブロック、大向地区町会連合会、氷川地区町会連合会、
一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構、一般財団法人 日本ファッション協会、
一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会、一般社団法人日本メンズファッション協会
- 協賛 : 東急グループ
- 協力 : 経済産業省、渋谷音楽祭実行委員会、SOLEIL TOKYO、株式会社パルコ、東急バス株式会社、
株式会社東急トランセ、専門学校日本デザイナー学院、日本写真芸術専門学校、
内閣府 特定非営利活動法人日本アーティストユニオン、株式会社READY TO FASHION、
イツ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社アパレルウェブ、シブヤ経済新聞、渋谷のラジオ

※渋谷ファッションウィーク 公式サイト www.shibuya-fw.com

※各参加施設のキャンペーン情報は、別途リリースでご案内します。



【MADE IN SHIBUYAについて】

渋谷ファッションウィークは『MADE IN SHIBUYA』をコンセプトに掲げ、ファッションを「買う／見る／楽しむ」という多角的な側面から表現・展開しています。参加施設店頭ではターゲットも文化も異なる各施設が、独自の品揃えや企画で渋谷ならではの多様性をアピール。象徴的なイベントであり圧倒的な迫力の「SHIBUYA RUNWAY」開催や、SNSによる渋谷ファッショントレンド発信など、見て、参加して、楽しんでいただける企画が充実しています。

「私らしい、を見つけよう。」というテーマの通り、おしゃれをして渋谷に出かけていただき、渋谷ファッションウィークを通じて、お買い物やお食事、街の散策など、人それぞれに楽しんでいただける11日間を目指します。

【ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」概要】

実施日時: 10月21日(日)13:30~14:10 ※約40分のショーを予定
 ※時間に変更になる場合がございます。また、天候などの諸事情によりイベント内容を一部変更、中止する場合がございます。

開催場所: 渋谷 文化村通り

出演者: Dream Amiさん(第10回 渋谷ファッションウィーク アンバサダー)
 干場義雅さん(渋谷ファッションウィーク ナビゲーター) ほか

内容: **構成1:「SHIBUYA FIRST STEP」**
 「Tokyo新人デザイナーファッション大賞」を受賞した若手デザイナー2ブランドによる、初のランウェイショーを披露します。

中園わたる／CHONO

日本の繊細かつ確かな技術力で生み出されるオリジナル
 ファブリックを用いて、JAPAN MADEを中心とした
 丁寧なものづくりを通じ、新しい価値を生み出す。

植木沙織&米田年範／FURUGI-NI-LACE

一点物のReady-madeをコンセプトとし、古着・レースを
 キーワードにコレクションを制作。

構成2:「渋谷スタイル」

キャンペーンに参加する各大型商業施設をはじめとする渋谷エリアのショップ店員が自らランウェイを歩き、渋谷ならではの“リアルクローズ”を披露いたします。



■第10回 渋谷ファッションウィーク アンバサダー Dream Amiさん プロフィール



2002年dreamに新加入し、デビュー。2011年より、ガールズ・エンタテインメント・プロジェクト“E-girls”の中心メンバーとしても活動開始。音楽活動のみならず、多数のテレビ出演やラジオのレギュラーパーソナリティを担当するほか、2015年には「ドレスを脱いだシンデレラ」で、E-girls初のソロデビューを果たす。また2016年公開ディズニー映画「ズートピア」の日本版主題歌「トライ・エヴリシング」を担当。作品内で同曲を歌うズートピアの美しき実力派ポップスター”ガゼル”の日本語吹替にも挑戦した。そして2017年3月22日発売のシングル「はやく逢いたい」が、映画「ひるなかの流星」の主題歌として

起用され、自身で作詞を手掛け多くのリスナーの共感を得る。2017年6月E-girlsが「E.G.family」という新たなガールズ・エンタテインメント・プロジェクトとして進化。E.G.familyの一員として、Dream Amiのソロ活動に専念。同年10月4日に1stアルバム「Re: Dream」をリリースし、11月からはソロ初ツアー「Dream Ami 1st. Live Tour 2017 ♡Re: Dream」を開催した。そして2018年4月18日、ソロ6枚目シングル「アマハル」をリリース。本人出演のブルボン「おいしいココナッツミルク」のCMソングにも起用されている。2018年10月24日には7枚目となるシングル「Wonderland」をリリース予定。この楽曲は10月26日に全国で公開される映画「オズランド 笑顔の魔法おしえます。」の主題歌に起用されている。また、同作のカップリングには全世界に配信され話題になったNetflixオリジナル映画「ネクストロボ」日本語吹替版の主題歌に起用されている「NEXT」も収録。

【将来ファッション業界での飛躍を目指す学生および若手デザイナーの受け入れ】

渋谷ファッションウィークではファッション・クリエイティブ業界への人材輩出を担う団体・コミュニティ（「Tokyo新人デザイナーファッション大賞」「READY TO FASHION」「日本アーティストユニオン」「日本写真芸術専門学校」）と連携し、将来、ファッション業界での活躍を目指す学生や若手デザイナー／アーティスト達を幅広く受け入れます。

「SHIBUYA FIRST STEP」での若手デザイナー・ランウェイデビュー、各種の企画運営実務やPR業務などの実体験を通じ、ファッションカルチャーの担い手を育む場を提供します。この取り組みをもって、ファッション業界での飛躍を目指す若手パーソンにチャレンジの場を創出すると共に、プログラム参加者の活力を渋谷ファッションウィークが取り込むことで、さらなるトレンド発信の場として発展することを目指します。

<学生および若手デザイナーの受入協力団体>

「Tokyo新人デザイナーファッション大賞」(<http://www.fashion-gp.com/>)

1984年、オンワード樫山により創設され、これまでに数多くの著名デザイナーを輩出。学生を対象としたコンペディションとして応募数世界最大級のアマチュア部門に加え、2011年にスタートしたプロ部門では世界で活躍できるデザイナーを発掘し、ビジネス支援を行っている。

・募集要項

Tokyo新人デザイナーファッション大賞で今までにプロ部門に選出されたデザイナーの中から、まだファッションショーを経験していないブランドを対象に、初のランウェイショーの実施をサポート。

「READY TO FASHION」(<https://www.readytofashion.jp/lp/company>)

ファッション業界を志す若者を対象に、アルバイト、インターン、新卒についての求人やイベント情報を提供。ファッション業界を結集させ、若者に対して業界の魅力を伝えるプラットフォーム。

・募集要項

渋谷ファッションウィークにおけるイベント制作、PR業務担当アシスタントを募集。書類と面接の審査を経てインターン採用された学生は社内外のミーティング参加、資料作成補助、渋谷ファッションウィーク公式ホームページ・SNS管理などを行い、「SHIBUYA RUNWAY」当日はプロのスタッフとともに本番業務を実施。

「内閣府 特定非営利活動法人日本アーティストユニオン」(<http://japan-au.jp>)

広く一般市民に対してメイクアップの技術と知識の評価基準を策定し、教育及び各種情報提供等を行うことによって、メイクアップアーティストの職業としての認知や資質向上を図り、美容文化の発展に寄与することを目的として設立。

・募集要項

「SHIBUYA RUNWAY」当日のヘアメイククルーアシスタントを募集。同法人の選考基準を満たした人物を選定・採用。

「日本写真芸術専門学校」(<http://www.npi.ac.jp/>)

トレンドの最先端である渋谷に生まれて53年目となる写真の専門学校。プロの写真家、フォトグラファーを育成するカリキュラムを提供している。

・募集要項

「SHIBUYA RUNWAY」にてオフィシャルカメラマンチームとして、オフィシャル写真の撮影に参加。



※運営に参加する学生および若手デザイナーへのご取材をご希望の方は、PR事務局にお問い合わせください

<別添資料>

【「渋谷ファッションウィーク」過去開催回のご紹介】

渋谷ファッションウィークは今回の開催で記念すべき第10回を迎えました。

渋谷の大型商業施設合同の初の取り組みから早5年、渋谷を象徴する場所でのランウェイ開催も街の風物詩となり

第8回からはファッション業界を目指す若者をさらに受け入れ、多種多様な「MADE IN SHIBUYA」を発信しています。

■第1回／2014年・春

3月10日(月)～23日(日)



渋谷の大型商業施設12館が初めて一体となり、全く新しい取り組みである「渋谷ファッションウィーク」を初開催。テーマは、『White ～白～』。これまで、各施設独自の“色”を出し合いながらさまざまなファッショントレンドを生み出してきた街、渋谷。その渋谷を一度“真っ白な気持ち”で見つめ直し、本キャンペーンを契機に各施設が手を組むことで、渋谷の新たな魅力を発信していきたいという想いを込めこのテーマを設定しました。

3月14日(金)～16日(日)は、渋谷ハチ公前広場に特設ステージを設置。各施設主催のファッションショーやトークショーなどの独自イベントを実施し、渋谷の街をさらに盛り上げました。

■第2回／2014年・秋

10月9日(木)～19日(日)



より多くの方々に渋谷の魅力を発信するために、“渋谷スタイル(=多様なファッションカルチャーを生み出してきた渋谷らしさ)”というコンセプトのもと、内容をボリュームアップして開催。各施設が独自のファッションイベントやキャンペーンを開催し、最終日である10月19日(日)には、同時開催のイベント「渋谷音楽祭」と連携し、文化村通りを交通規制して行う初のストリートファッションショー「STREET RUNWAY」を行いました。新進気鋭のジャパングリエイター「東京ニューエイジ」によるランウェイデビュー、また本キャンペーンに参加する各大型商業施設をはじめとする渋谷エリアのショップ店員らも自ら「SHIBUYA RUNWAY」を歩き、渋谷ならではの“リアルクローズ”を披露。特別ゲストとしてファッションデザイナーのドン小西さんも登場しました。

■第3回／2015年・春

3月16日(月)～29日(日)



“渋谷スタイル(=多様なファッションカルチャーを生み出してきた渋谷らしさ)の発信”というコンセプトを踏襲しながらも「渋谷ファッションウィーク」を日本を代表するファッションキャンペーンにしていく、という思いを込めて、さらに充実した内容で開催しました。各施設が独自のファッションイベントやキャンペーンを開催したほか、平子理沙さんを特別ゲストとして招き、前回からスタートしたファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」を金王八幡宮にて実施。次代を担う学生や海外ファッション関係者なども招待し、神社を舞台に“ジャパカルチャー”を発信しました。

■第4回／2015年・秋

10月10日(土)～25日(日)



第3回に続き、“渋谷スタイル(=多様なファッションカルチャーを生み出してきた渋谷らしさ)の発信”というコンセプトをベースにし、本キャンペーンを展開。再開発や大規模リニューアルなど、ファッションの街として大きな“変化・成長”を迎えつつある渋谷を舞台に各商業施設がタッグを組み、街全体を盛り上げました。

また路上ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」のゲストに、元ピチカート・ファイヴの野宮真貴さんを迎え、90年代渋谷系サウンドが心地よく響くファッションショーを展開し、渋谷のファッションカルチャーを発信しました。

■第5回／2016年・春
3月10日(木)～21日(月・祝)



過去開催回に続き、参加施設のファッションにまつわるイベントやキャンペーンを行いました。キャンペーン前日の3月9日(水)には、初の試みとして「渋谷ヒカリエ」11階、地上70mに位置する東急シアターオーブをショーウィンドウに見立ててのオープニングレセプションを開催。“渋谷”で“ファッション”を“カジュアル”に楽しむをテーマに、参加大型商業施設の代表らが思い思いの「渋谷スタイル」で一堂に会し、「SHIBUYA FASHION CABINET(渋谷ファッション内閣 通称渋谷内閣)」を組閣。第5回のキャンペーンアンバサダーとなる、ファッションディレクター干場義雅さんが「Fashion Prime Minister(ファッション総理大臣)」として登場しました。

■第6回／2016年・秋
10月14日(金)～23日(日)



アンバサダーに歌手・女優・モデルと幅広い分野で活躍する西内まりやさんをむかえ、渋谷ファッションウィークのコンセプトである“渋谷スタイル(=多様なファッションカルチャーを生み出してきた渋谷らしさ)の発信”を踏襲しながらも、新たに「MADE IN SHIBUYA」をテーマに掲げ、大型商業施設間の垣根を越えたキャンペーンを実施。「買うファッション(店頭)」「見るファッション(ショー)」「楽しむファッション(来街・SNS)」など、ファッションに様々な形で触れ合える渋谷ならではの施策を実施しました。キャンペーン最終日には、渋谷音楽祭のコンテンツとして文化村通りを交通規制し、街をランウェイに見立てた路上ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」を開催。アンバサダーの西内まりやさんも参加し、自ら渋谷の最新のファッションカルチャーを発信しました。

■第7回／2017年・春
3月16日(木)～26日(日)



第6回に続き「MADE IN SHIBUYA」をテーマに、様々な形でファッションに触れ合える渋谷ならではの施策を実施。また、スマートフォン用アプリ「NEARLY(ニアリ)」と連携した参加店舗連動キャンペーンも開始し、大型商業施設間の垣根を越えて、街を盛り上げました。3月24日(金)には、金王八幡宮の参道をランウェイに見立てたファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」を実施。グランドフィナーレでは、アンバサダーの中川翔子さんも登場し、渋谷の最新のファッションカルチャーを発信しました。また、「SHIBUYA RUNWAY」の開催日が月末近くの金曜日ということもあり「一足先のプレミアムフライデーはオシャレをして渋谷に繰り出そう」という楽しみ方を提案・提供しました。

■第8回／2017年・秋
10月12日(木)～22日(日)



8回目を迎え、これまで培ってきた“渋谷ファッションウィーク=若手デザイナーの登竜門”という側面をさらに進化。「Tokyo新人デザイナーファッション大賞」をはじめ、デザイナーにとどまらない分野でも、ファッションやクリエイティブ業界への若手人材輩出を担う「READY TO FASHION」、「日本アーティストユニオン」、「日本写真芸術専門学校」と連携し、学生や若手デザイナー／アーティストを幅広く受け入れました。参加者は期間中の事務局活動に参加。本キャンペーンの企画・運営を通じ、幅広い分野の次世代の担い手を育む場を提供しました。また、第8回目のアンバサダーはミュージシャン・女優と幅広い分野で活躍するシンド・カフカさん。シンドさんは渋谷ファッションウィーク最終日、「ジェンダーレス」をコンセプトにしたファッションを披露。シンドさんが「尖っている街」と語った渋谷のイメージを自身のスタイルで体現しました。

※「第8回 渋谷ファッションウィーク」の「SHIBUYA RUNWAY」は、雨天により中止となりました。

■第9回／2018年・春
3月15日(木)～25日(日)



第9回のアンバサダーは女優・モデル・タレントとして多方面で活躍を続ける松井愛莉さん。2017年4月に誕生したクリエイティブ活動の拠点「渋谷キャスト」にて「SHIBUYA RUNWAY」を開催しました。渋谷の新スポットの大階段を効果的に使ったファッションショーは、多くの方を魅了。「渋谷スタイル」ではキャンペーンに参加した各大型商業施設をはじめとする渋谷エリアのショップ店員らが、「渋谷クラブクアトロ」がセレクトした音楽にあわせランウェイを歩き、渋谷ならではの“リアルクローズ”を披露しました。また、開催期間中、「SHIBUYA RUNWAY」にてお披露目したコーディネートに参加商業施設の店舗に展示。「渋谷ファッションウィーク」が提案する、最新のファッショントレンドを間近で見られるだけでなく、購入することができるという試みに挑戦しました。